

平成 26 年 10 月 23 日
九州大学附属図書館

国立大学図書館協会地区協会助成事業 九州地区
研修会「図書館での学びをデザインするために」開催のご案内

大学には学生の主体的な学びを促す教育への転換が求められており、図書館もこの変化に積極的に対応していく必要があります。文部科学省科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員会の審議のまとめ「学修環境充実のための学術情報基盤の整備について」（平成 25 年）では、アクティブ・ラーニング推進や学習時間増加を支える学修環境として、図書館のコンテンツ・学習空間・人的支援を整備することが極めて重要であるとの提言がなされています。

また、従来から、図書館では、学習・教育支援の一環として、学生の情報リテラシー向上のために、情報検索講習会などのガイダンスを実施してきました。利用者の特性、図書館で活用できるコンテンツに基づき、毎年工夫を重ねていますが、どのようにすれば新しい教育のあり方に対応したガイダンスを効果的に実施できるのかという課題を抱えています。

今後、図書館職員は、効果的な学修環境を整備していくにあたり、人がどのようなときによりよく学べるのかという基本的なメカニズムを知っておくことが欠かせません。

九州大学附属図書館では、本学の教育改革推進を目的とした「教育の質向上プログラム Enhanced Education Program:EEP」の支援を受け、平成 23 年度から 26 年度にかけ、学習支援に関する研修会を実施してきました。今回ご案内する下記の研修会は、これまでの本学での成果をふまえ、その内容を発展させ九州地区へと拡大するものです。

本研修は図書館職員が学習科学やインストラクショナル・デザインに関する基礎知識を習得し、図書館の様々な学習・教育支援活動に役立てることを目指します。

関係の皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：平成 26 年 11 月 27 日（木）13:00～17:00（受付 12:30～）

会場：九州大学 箱崎キャンパス 中央図書館 新館 4F 視聴覚ホール

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/libraries/central/locations>

対象：学習支援に関心のある大学図書館職員

定員：30 名

※ 国立大学図書館協会地区協会助成事業として実施するため、九州地区の国立大学図書館職員の方を優先させていただきます。ただし、座席に余裕がある場合には、九州地区以外の方、公私立大学図書館の方もご参加いただけます。応募者多数の場合は 11 月 14～17 日に結果をお知らせします。）

講師：益川弘如准教授（静岡大学）、合田美子准教授（熊本大学）

申込方法：参加ご希望の方は以下のフォームから事前にお申し込みください。

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/webform/seminar20141127>

申込締切：平成 26 年 11 月 13 日（木） 17:00

プログラム：

13:00～13:10 開会挨拶

13:10～15:30 セッション1 「人はどのように学ぶのか」[仮題]

益川弘如准教授（静岡大学）

人はいかに学ぶか、どのような時にうまく学べるのかについて、学習科学の知見や実践例に基づきご講義いただきます。効果的な学びの手法としてジグソー学習を実際に体験します。

15:30～15:40 休憩

15:40～16:50 セッション2 「講習会をデザインする」[仮題]

合田美子准教授（熊本大学）

図書館ガイダンスや館内ツアーなど図書館で実施している講習会の効果や魅力を高めるのに役立つインストラクショナル・デザインの手法についてご講義いただきます。

16:50～17:00 閉会挨拶

留意事項：

本研修会の様子は、撮影を行い、学習支援スキル向上のための教材として、認証付きのサイトで後日公開する予定です。研修受講者の姿が映像に映り込むこともございます。参加にあたっては撮影をご了承いただくようお願いいたします。

撮影および教材作成は、科研の事業 [JSPS26280120、2014 年度基盤研究(B) 代表者：渡邊由紀子 九州大学・准教授] として行われます。

問い合わせ先：

九州大学附属図書館 e リソースサービス室 e リソースサポート係

担当：兵藤・工藤

092-642-2336 / toesupport@jimu.kyushu-u.ac.jp